

庄内地域における農業農村活性化に向けた 動画情報発信について

令和6年5月14日
庄内総合支庁

【目的】

- ・ドローンによる空撮映像を使用し、規模が大きい農業農村整備事業への理解を促進
- ・動画の特徴を活かして農村の美しい風景や地域づくり活動を発信し地域の元気を創出

庄内プロジェクト Aチーム

- ・庄内総合支庁農村計画課職員の有志でチームを構成
- ・動画の企画、撮影、編集、配信の全ての作業を職員が実施

プロジェクトAの「A」は
アカウントビリティ（説明責任）の略



チームの
ロゴマーク

【配信サイト】

- ・県HP「動画チャンネル わんだふる」
- ・フェイスブック
- ・YouTube など



(県HP 動画チャンネル わんだふる)

1 これまでの取組み

令和3年度から継続して広報活動を展開し、これまで**23作の動画**を配信

【配信中の主な動画】

- ・「農業は草との闘い！ ラジコン草刈機でいざ省力化！」
スマート農業機械の導入事業の活用をわかりやすくPR
- ・「支え合いで花ひらく日向」
令和4年度豊かなむらづくり全国表彰で農林水産大臣賞を受賞した酒田市日向地区における農村RMO設立を後押し
- ・「庄内棚田遊覧」
庄内管内の5つの美しい棚田を雄大なドローン映像を介して棚田の保全を希求



2 世界かんがい施設遺産「北楯大堰」に係る取組み

風車村エコランド実行委員会とのコラボレーション

【背景】

- ・風車村エコランド実行委員会が世界かんがい施設遺産「北楯大堰」にまつわる紙芝居を作成。これを広くPRするため制作・配信
- ・日本古来の紙芝居を動画化することにより、幅広い世代の関心を高めていくもの

【内容】

- ・北楯大堰の開削に尽力した北楯大学助利長公の偉業を後世に伝える歴史ストーリー
- ・作画は地元有志が書いたもので、開削当時（1612年）の難工事の様子を迫力ある絵で表現

【英語バージョンの発信】

- ・地域の外国人やインバウンド向けにPRするため、英語吹替バージョンを配信
 - ・外国人向けによりわかりやすくするため、日本語版にはない時代背景の説明を追加
- ※ 英語ナレーションについては、国際人材活躍・コンベンション誘致推進課の協力で制作



3 今後の取組み

・「北楯大堰」ゆかりの史跡をガイドと共に巡るまち歩き観光イベント等を紹介する動画の制作

- ・ドローンによる測量の様子や操作ナビゲーション付きバックホーでの工事などICTを駆使した現場の動画制作
- ・中山間地域の集落等における元気な農村づくり活動（将来ビジョン策定ワークショップ等）の動画制作 など



農村の地域資源・観光資源を活かした元気な農村づくりを広くPRし、さらなる農業農村の活性化を後押し